

門司港レトロで神楽を楽しむ！“KAGURA”Night 開催
～国指定重要無形民俗文化財「京築神楽」公演～

日本の伝統芸能である神楽は、神話や伝統に基づくストーリーや伝統的な楽器演奏、カラフルな美しい衣装、綿密な振り付けなど、言葉の壁を越えた芸術として日本人だけでなく外国人にも人気が高まっています。

今回、門司港レトロの新たな夜の観光コンテンツとして、広域連携による独自のナイトイベント“KAGURA”Nightを開催します。

「豊前神楽」として国指定の重要無形民俗文化財である「京築神楽」の公演を、国指定重要文化財である門司港駅の広場で楽しむことができます。

つきましては、是非取材していただきますようお願いいたします。

記

1 開催日 令和5年11月18日(土)

【単独公演】

時間 18:00～19:00

演目 ・折居神楽(優雅な舞があり儀式的な要素が
含まれる神楽)

・御先神楽(天孫降臨を主題とした神楽)

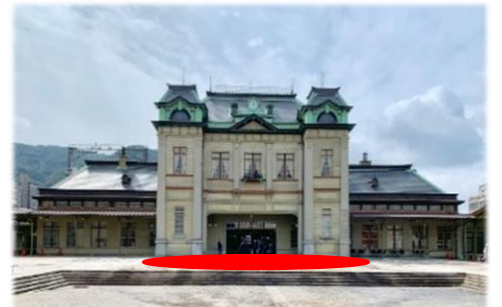
・戸前神楽(天岩戸神話に由来する神楽)

※演目終了後、5分程度のフォトセッションを予定。

【その他】JR門司港駅前ステージイベント出演

時間 14:40～15:00頃

演目 ・綱御先神楽(天孫降臨を主題とした神楽)



2 会場 門司港駅前広場

【門司港駅前広場】

3 出演団体

みなんぼるかぐらこう
南原神楽講

あかはた
明治時代中期、築上町赤幡より伝わった苅田町の京築神楽団体。神社での奉納や地域行事の他、福岡市や東京都で公演実績あり。

京築神楽:京築地域(2市5町)は国内屈指の「神楽の里」であり、京築地域を中心とする旧豊前国の神楽は「豊前神楽」として国の重要無形民俗文化財に指定されている。現在 28 団体が指定団体として活動中。

【お問い合わせ先】

産業経済局門司港レトロ課

担当 大浦、辻本 093-322-1188